

Circular No. 3

I) 絵を出荷することについて*)

*) **ご注意** : サーキュラ No3, の I) は作品を EMS でハノイから東京へ送り返す予定の方のみです。

ですから、ご自身で作品を持ち帰る方は、I) をお読み頂く必要はありません。

ハノイでの展覧会終了後、作品を日本へ送り返す方法をとられる方に展示ホールは次のようにお手伝いをします。従って、輸送を簡単にするため、以下のステップに従って下さい。

- 1) ハノイへ作品を輸送しようとお考えの方は、展覧会終了後に作品を日本へ送り返す時にも使用できるよう、良い輸送用の箱をご用意する事をお薦めします。
これは梱包にかかる費用を安く抑え、あなたの作品を保護するのにも役立ちます。
- 2) EMS で作品をハノイへ送った後 (10月15日までに済ませて下さい。) 私に送った荷物の総重量をお知らせ下さい。
- 3) ご自身でハノイへ作品を運ばれる方は箱込みの総重量を推定して私へお知らせ下さい。
- 4) 展覧会終了後、作品の返送先のあなたの住所 (英語) と電話番号を記載して下さい。
- 5) 作品を梱包して日本へ返送する費用の展示ホールへの支払いのための現金 (米国ドルも OK です) をご用意下さい。

EMS で日本へ返送する費用は、こちらから送るとほぼ同じ金額だと思います。EMS のウェブサイト <http://www.ems-post.jp/> へアクセスして見積もってみて下さい。箱が再利用できれば梱包の費用は少なく済むでしょう。ハノイ滞在中に展示ホールへ直接支払いをして下さい。もちろんその際には、私はあなたのお手伝いをさせていただきます。

今一度申し上げます。私は10月31日にハノイへ行きます。あらかじめ展示ホールへ知らせられるよう、私の出発の前までに(2),(3)そして(4)について回答をお願いします。そうすれば、展示ホールはあなたの到着前に準備の時間が確保できます。

II) 到着について

11月5日 (15:10 と 22:25 に) と 11月6日 (22:20 に) の到着のために、ベトナム美術協会は無料のピックアップサービスを提供します。到着ロビーで、

Vietnam Fine Arts Association

日本からの 13 ビジョン

13 Visions from Japan

7-14 November 2006

というボードを持っている人を探してください。